

学 年

2年

たし算のひっ算①

年 くみ 名まえ

1 たろうくんは、 $3 + 22$ のひっ算をしますが、まちがえてしまいました。

(1) どこがまちがっているのか教えてください。() に入ることばをかきましょう。

$$\begin{array}{r} 3 \\ + 22 \\ \hline 52 \end{array}$$

ここから
ことばをえらぼう。

ひっ算は 同じ () で、計算
をしないといけないので、くらいをそ
ろえて 計算 します。

3は () のくらいなので、
() のくらいに、3をかきます。

ヒント くらい - + 同じ

$$\begin{array}{r} \square \square 3 \\ + \square \square \\ \hline \square \square \end{array}$$

(2) $3 + 22$ の計算を正しい、ひっ算でかきましょう。

(3) 下の $5 + 42$ のひっ算は、どこがまちがっているか、□の中に、せつめいして
ただしい、ひっ算をかきましょう。

$$\begin{array}{r} 5 \\ + 42 \\ \hline 92 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \square \square \\ + \square \square \\ \hline \square \square \end{array}$$

学 年

2年

たし算のひっ算①

年 くみ 名まえ

1 たろうくんは、 $3 + 22$ のひっ算をしますが、まちがえてしまいました。

(1) どこがまちがっているのか教えてください。() に入ることばをかきましょう。

$$\begin{array}{r} 3 \\ + 22 \\ \hline 52 \end{array}$$

ここから
ことばをえらぼう。

ひっ算は 同じ (くらい) で、計算
をしないといけないので、くらいをそ
ろえて 計算 します。

3は (-) のくらいなので、
(-) のくらいに、3をかきます。

ヒント くらい - + 同じ

(2) $3 + 22$ の計算を正しい、ひっ算でかきましょう。

$$\begin{array}{r} \square \quad 3 \\ + \quad 2 \quad 2 \\ \hline \square \quad 5 \end{array}$$

(3) 下の $5 + 42$ のひっ算は、どこがまちがっているか、□の中に、せつめいして、。

ただし、ひっ算をかきましょう。

$$\begin{array}{r} 5 \\ + 42 \\ \hline 92 \end{array}$$

ひっ算は 同じくらいで、
計算をしないといけないの
で、くらいをそろえて 計算
します。

5は一のくらいなので、
一の位に、5をかきます。

$$\begin{array}{r} \square \quad 5 \\ + \quad 4 \quad 2 \\ \hline \square \quad 7 \end{array}$$

学 年

2年

たし算のひっ算②

年 ぐみ 名まえ

- ① $38 + 25$ のひっ算のしかたをせつめいします。下の文しょうの中の、() に入ることばをかきましょう。

百	+	-
	3	8
	+	2
	2	5
	1	3
	6	3

- ① たてにくらいをそろえます。
- ② $8 + 5 = 13$
一のくらいに、() とかき、
十のくらいに、() くりあげます。
- ③ $3 + 2 + 1 = 6$
十のくらいは、()
- ④ こたえは () になります。

- ② 上のもんだいを見ながら、 $27 + 33$ のひっ算の仕方をせつめいしましょう。

百	+	-
	2	7
	+	3
	3	3
	1	0
	6	0

- ① _____
- ② _____
- ③ _____
- ④ _____

※書けたら、声に出して、れんしゅうしましょう。

学 年

2年

たし算のひっ算②

年 くみ 名まえ

- ① $38 + 25$ のひっ算のしかたをせつめいします。下の文しょうの中の、() に入ることばをかきましょう。

百	+	-
	3	8
	+	2
	2	5
	1	3
	6	3

- ① たてにくらいをそろえます。
- ② $8 + 5 = 13$
一のくらいに、(3) とかき、
十のくらいに、(1) くりあげます。
- ③ $3 + 2 + 1 = 6$
十のくらいは、(6)
- ④ こたえは (63) になります。

- ② 上のもんだいを見ながら、 $27 + 33$ のひっ算の仕方をせつめいしましょう。

百	+	-
	2	7
	+	3
	3	3
	1	0
	6	0

- ① たてにくらいをそろえます。
- ② $7 + 3 = 10$
一のくらいに、0 とかき、
十のくらいに、1 くりあげます。
- ③ $3 + 2 + 1 = 6$
十のくらいは、6
- ④ こたえは 63 になります。

※書けたら、声に出して、れんしゅうしましょう。

学 年

2年

たし算のひっ算③ (3けた くりあがり)

年 ぐみ 名まえ

1 38 + 25のひっ算のしかたをせつめいします。下の文しょうの中に、() に入ることばをかきましょう。

百	+	-

- ① たてにくらいをそろえます。
- ② $8 + 5 = 13$
一のくらいに、() とかき、
十のくらいに、() くりあげます。
- ③ $3 + 8 + 1 = 12$
十のくらいは、() とかき
百のくらいに、() くりあげます。
- ④ 百のくらいは、()
- ⑤ こたえ () です。

2 上のもんだいを見ながら、18 + 82のひっ算の仕方をせつめいしましょう。

百	+	-

- ① _____
- ② _____
- ③ _____
- ④ _____
- ⑤ _____

※ かけたら、声に出して、れんしゅうしましょう。

学 年

2年

たし算のひっ算③ (3けた くりあがり)

年 くみ 名まえ

- ① $38 + 25$ のひっ算のしかたを せつめいします。下の 文しょう の中に、() に入ることをかきましょう。

百	+	一
		3 8
		+ 8 5

1	1	2 3

- ① たてに くらいをそろえます。
- ② $8 + 5 = 13$
一のくらいに、(3) とかき、
十のくらいに、(1) くりあげます。
- ③ $3 + 8 + 1 = 12$
十のくらいは、(2) とかき
百のくらいに、(1) くりあげます。
- ④ 百のくらいは、(1)
- ⑤ こたえ (1 2 3) です。

- ② 上のもんだいを見ながら、 $18 + 82$ のひっ算の仕方をせつめいしましょう。

百	+	一
		1 8
		+ 8 2

1	1	0 0

※ かけたら、声に出して、
れんしゅうしましょう。

- ① たてに くらいをそろえます。
- ② $8 + 2 = 10$
一のくらいに、(0) とかき、
十のくらいに、(1) くりあげます。
- ③ $1 + 8 + 1 = 10$
十のくらいは、(0) とかき
百のくらいに、(1) くりあげます。
- ④ 百のくらいは、(1)
- ⑤ こたえ (1 0 0) です。

学 年

2年

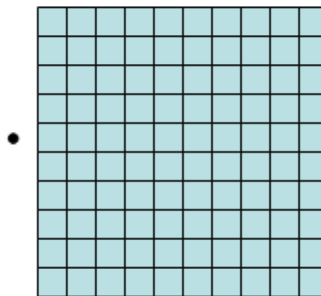
たし算のひっ算④ (くりあがりの1の意味)

ねん くみ 名まえ

1 ひっ算にかいてある、数字について考えましょう。

(1) $38 + 85$ のひっ算の計算をすると、したのようになります。ひっ算の中にある、○のついた1が、どのタイルと同じか、線でむすびましょう。

百	十	一
	3	8
+	8	5
-----	-----	-----
①	①	①
1	2	1



(2) 上の もんだいを さんこうにして ○のついた1が、それぞれ何をあらわすか、数字でかきましょう。

百	十	一
	5	5
+	8	5
-----	-----	-----
①	①	
①	4	0

学 年
 2 年

たし算のひっ算④ (くりがりの1の意味)

年 くみ 名まえ

1 ひっ算にかいてある、数字について考えましょう。

(1) $38 + 85$ のひっ算の計算をすると、したのようになります。ひっ算の中にある、○のついた1が、どのタイルと同じか、線でむすびましょう。

The image shows a vertical addition problem: $38 + 83 = 121$. The digits are aligned by place value (百, 十, 一). Circles are drawn around the carry-over '1's: one in the tens place, one in the tens place, and one in the ones place. Lines connect these circles to base ten blocks: the top '1' connects to a single ten rod, the middle '1' connects to a single ten rod, and the bottom '1' connects to a single one unit cube. A larger grid of 10x10 units is also shown below.

(2) 上の もんだいを さんこうにして ○のついた1が、それぞれ何をあらわすか、数字でかきましょう。

The image shows a vertical addition problem: $55 + 85 = 140$. The digits are aligned by place value (百, 十, 一). Circles are drawn around the carry-over '1's: one in the tens place, one in the tens place, and one in the hundreds place. Lines connect these circles to three boxes containing the numbers 10, 100, and 100.

学 年

2年

たし算のひっ算⑤ (交換法則)

年 ぐみ 名まえ

- ① 下の3つの数字のなかで、たすと、ぴったり、10、20、30になる2つの数に○をつけましょう。

れい

(17、⑩、④)

- ① (3、17、12) ② (5、11、15) ③ (8、12、11)
- ④ (3、16、14) ⑤ (5、15、3) ⑥ (8、13、22)

- ② れいのように、たしざんのじゅんばんをくふうして、かんたんに、たしざんをしましょう。

れい

$$13 + 12 + 7$$



$$13 + 7 + 12$$



$$20 + 12 = 32$$

① $24 + 5 + 6$



② $34 + 6 + 12$



③ $22 + 8 + 12$



学 年

2年

たし算のひっ算⑤ (交換法則)

年 くみ 名まえ

- ① 下の3つの数字のなかで、たすと、ぴったり、10、20、30になる2つの数に○をつけましょう。

れい

(17、**16**、**4**)

- ① (**3**)、(**17**)、12) ② (**5**)、11、(**15**) ③ (**8**)、(**12**)、11)
- ④ (3)、(**16**)、(**14**) ⑤ (**5**)、(**15**)、3) ⑥ (**8**)、13、(**22**)

- ② れいのように、たしざんのじゅんばんをくふうして、かんたんに、たしざんをしましょう。

れい

$$\begin{array}{r} 13 + 12 + 7 \\ \downarrow \\ 13 + 7 + 12 \\ \downarrow \\ 20 + 12 = 32 \end{array}$$

① $24 + 5 + 6$

↓

$24 + 6 + 5$

↓

$30 + 5 = 35$

② $34 + 6 + 12$

↓

$40 + 12 = 52$

③ $22 + 8 + 12$

↓

$30 + 12 = 42$

または、

$22 + 20 = 42$